

# 横山幸次

区政報告  
ニュース

**No. 630**

2016年10月9日  
発行 日本共産党区議団  
TEL3802-4627  
fax3806-9246  
メール arajcp@tcn-cat  
v.ne.jp  
★町屋相談室  
荒川区町屋5-3-5  
TEL3895-0504  
メール yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターを  
ご覧下さい。横山幸次で検索して下さい。

## 子どもたちの未来をしっかりと支えるため どうしても実現したい給付型奨学金

区民の声で  
政治を動かす

☆日本の異常な高学費、奨学金による借金地獄…。その大もとはここに  
あります。



**共産党区議団の提案と論戦の中  
区独自の給付型奨学金問題が浮上…**

大学卒業時に多額の借金を背負って「自己破産」…こんな事態が若者を苦しめています。日本の国立大学費は年平均53万円、私立は年平均86万円と高額で、各国が導入している給付型奨学金もないという特異な状況です。こうした中、返済不要の給付型奨学金創設の声は、大きく広がっています。

共産党区議団は、今年2月会議の代表質問で国に給付型奨学金創設を求めるとともに、区独自の給付型奨学金制度を提案、

独自に条例案・予算修正（下囲み）を提出しました。残念ながらこの案は、与党多数で否決されました。その後6月会議で再度質問。答弁は、微妙に変化してきました。ところが3か月後の今9月会議で、公明党が「区として給付型奨学金」の検討を求め区長が「検討する」と答弁。自民も総括質疑で言及。わずか半年間ですが、変化が生まれており、区民の声でさらに前に進め実現させたいと思います。

### 区独自の給付型奨学金制度をめぐる 区政と区議会の動き

① 2月区議会本会議質問で共産党区議団が、区独自の給付型奨学金制度実現を求める。

「（区独自の）給付型奨学金の導入については、現在のところ予定していない」（区答弁）

また共産党区議団は条例案（右下囲み）を提出。自民、公明が財源問題など理由に否決。  
② 6月区議会本会議質問で横山区議が再度実施を要求。

「他区の動向を把握…（中略）…国の検討状況を注視」（区答弁）

③ 9月会議

公明党本会議で「（区独自の給付型）荒川版奨学金制度の創設」と質問。区長は答弁で「他自治体の動向を注視しつつ、奨学金の検討を進めていく」。

自民党も決算特別委員会総括質疑で、公明党の質問を後追いし同様の制度実現を求めた。

### 共産党提案の「荒川区奨学金支給条例」(案)

★支給金額

高校生月額5千円、大学・各種学校月額1万5千円

★受給資格

生活保護の1.2倍以下の収入

成績要件は、5段階評価で3以上など

★予測対象者と予算規模

高校生 約700人 大学生 約500人

予算規模 約1億3000万円

裏面 障害者福祉の現状と課題など…

### 定例法律相談会

11月7日(月)

午後6時～8時

横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。

生活相談は、随時受付しています。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627

### 原中での避難所開設訓練に参加して… 地域の住宅環境の変化に対応した防災対策を

10月2日、原中で行われた避難所開設訓練に参加しました。参加者は、原町会、ツインシティー町会、町屋6丁目団地町会の3町会です。参加者は、情報、物資など役割分担も決め、それぞれの町会ごと放水訓練（写真下）、AED訓練（写真上）などに取り組みました。ふと思ったのは、この3つの町会は、耐震化された高層マンションや公的住宅居住者の比率が高いことです。また、都営住宅の居住者は、高齢化が進むなど地域社会の状況がこの間大きく変化していま

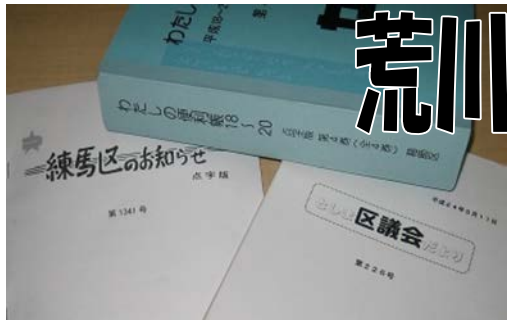
す。これらの高層建築物居住のみなさんは、家具転倒防止や地震ブレーカー設置など屋内安全対策や建物内備蓄が完備すれば基本的に避難の必要がないのです。避難所まで徒歩で移動することの方が危険な気がします。地域の変化に対応した防災対策の検証が必要ではないでしょうか。

（横山幸次）





# 荒川区の障害者差別解消法の対応を問う



☆すでに、区のお知らせや区議会だよりなども点字版で提供している区は、少なくありません。(上) 障害者への合理的配慮の実現のためにぜひ足を踏み出すべきです。

**視覚障害福祉では情報提供などが不十分... あらゆる分野でバリアフリーを進めることが課題です**

今回、荒川区西尾久にある東京視覚障害者協会荒川支部の方々と懇談をしましたが、残念ながらまだ改善がされていないことがありました。

「声のあらかわ区報」「声のわたしの便利帳」(いずれもテープ)などは届けていますが、自分の必要な情報にたどり着くまで聞き続けなければなりません。点字情報であれば、高齢者の方なら子育て情報は、飛ばして読めますし、メモを取らなくても戻って確認できます。

障害者福祉課からの封筒には「障害者福祉課」の点字はありますが、何のお知らせが入っているのかわかりません。地デジ移行後は以前のラジオではテレビ音声聞くことが出来なくなりました。障害者差別解消法からも新年度予算での改善は、もう待たないです。

## 視覚障害者福祉サービスの拡充を求める要望書より

- 区報や区議会便りは多くの区でも点字で発行しています。ハザードマップなども点字や録音物を作成してください。
- 「私の便利帳」はテープで6本になります。タイトルを探すのが困難なので点字・デージーでも作成してください。
- 区から発行される封筒に点字で内容等の記入をお願いします。
- 点字図書給付事業の手続きが複雑なので、横浜方式(登録制)のように電話で本を注文できるようにしてください。
- 「テレビが聞けるラジオ」は緊急時の地震速報を聞くことが出来ます。日常生活用具支給事業の対象にしてください。

## まちづくりでは音声信号、駅のホーム柵など移動の自由確保策が急がれます...

障害者差別解消法による「合理的配慮」では、まちづくりも問われます。目駅ホーム(写真上)に柵の設置、都電通り沿いの信号に音声信号を設置(写真下)など出さ

視覚障害者のみなさんからは、音声信号機の設置や町屋駅などのホーム柵やドア設置が強く出されています。その中では、放置自転車の解消も強く求めています。放置自転車は、障害者だけでなく、高齢者、子ども連れのみなさんにとっても大きなバリアです。

具体的に、都電荒川7丁



## 荒川区議会議員・区長選挙の公費負担引き上げ... 実態に合わないことなど反対しました...

公職選挙法で選挙運動用自動車の使用や選挙運動用ポスターの作成等の公費負担制度があります。お金のあななしで立候補できないという事にならないように、候補者の選挙運動の機会均等をはかるために設けられています。

9月会議で消費税が5%から8%に引き上がったことを反映し、11月の

区長選挙に間に合わせて公費負担の引上げが提案されましたが、日本共産党は反対をしました。全国一律の上限設定で、荒川区としての独自検討が行われていません。特にガソリン代は、そもそも区内では、毎日運行しても上限になることは、ありません。実態に全く合っていない。みなさんのご意見をお寄せください。

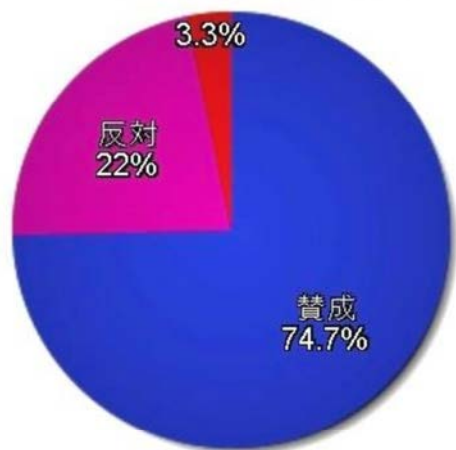
	改正前	改正後
選挙カー	1日15,300円上限	1日15,800円上限
ガソリン代	1日7,350円上限	1日7,560円上限
ビラ作成	1枚7円30銭上限	1枚7円51銭上限
ポスター	510円48銭×公営掲示板数+301,875円	525円6銭×公営掲示板数+310,500円

### ガソリン代について

	7日間一人平均額	1日一人平均額
2011年区議選	10,651	1,522
2012年区長選	15,774	2,253
2015年区議選	10,972	1,567

## 今週のデータ 危険な高速増殖炉もんじゅは廃炉を

もんじゅの廃炉に賛成?反対?



日経9月24日

高速増殖炉は、普通の原発(軽水炉)よりエネルギーの高い高速中性子を利用する原発。世界で実用化のめども立たず、日本だけが固執し、1兆円を超える莫大な費用がたぎ込まれました。貯まったのは核兵器の原料プルトニウムだけ。「日経」の「クイックVote!」で、もんじゅ廃炉に賛成か反対か読者投票では、廃炉賛成が3分の2を占めていました。